

5. 機械金属 部会

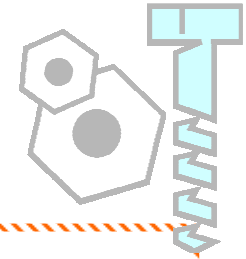
西岡 勝樹 部会長

5. Departamento de Metalmeccânica

Presidente: Katsuki Nishioka



業種別部会長シンポジウム



機械金属部会

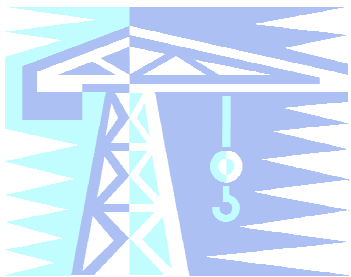
「2008年の回顧と2009年の展望」

業種・分野別分類

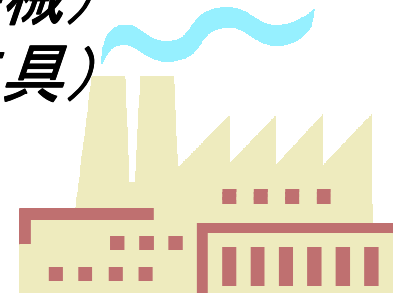
1. 鉄鋼(鋼板)
2. 電力・大型プロジェクト
3. プラント
4. 建設機械
5. 産業用圧縮機
6. 鋳造機械
7. 各種工具/精密機器
8. 軸受
9. 潤滑油

(10. 農業機械)

(11. 電動工具)

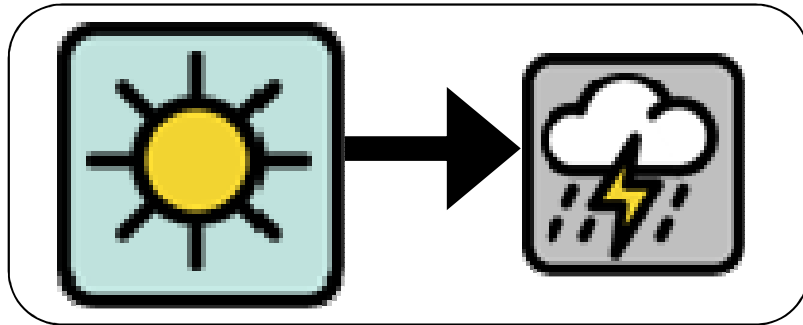


2009年2月17日



1.鉄鋼(鋼板)

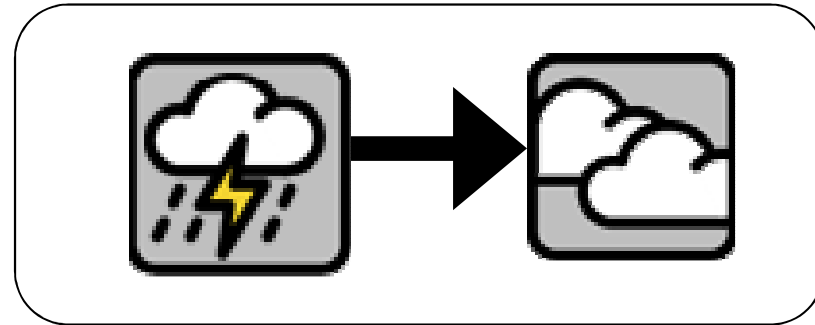
2008年の回顧



快晴 のち 雷雨

概況
国内市場:10月迄好調維持前年比+8%
11月以降急激に落ちた。
11月▲25%、12月▲35%
通年横ばい+0.2%
好調だった自動車、全産業分野の失速
輸出:10月まで国内好調輸出減
輸入:10月までの国内供給不足+59.5%

2009年の展望

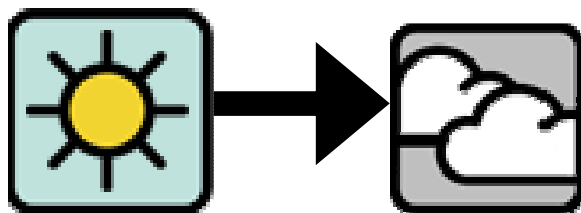


雷雨 のち 曇り

概況
国内市場:金融危機による実需減、
在庫調整、買い控えのため
1Q ▲45% 大幅減と予想
回復は在庫調整終わる 2Q以降
輸出:国内減の穴埋で輸出図るが
世界レベルで低迷
輸入:国内需要減 レアル切り下げ
大幅減

2.電力 及び 大型プロジェクト

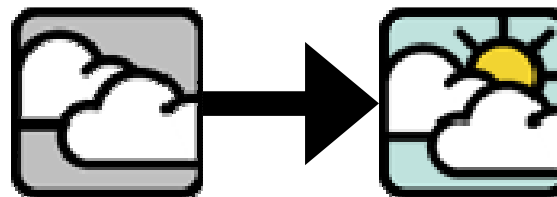
2008年の回顧



晴れのちくもり

概況
前半 引き合い、話題も多かった。
Petrobras案件受注、HRSG受注
各社好調に推移
後半 金融危機影響、新規投資見合せ
など影響が出た。
変電関連 会社買収事業拡大

2009年の展望

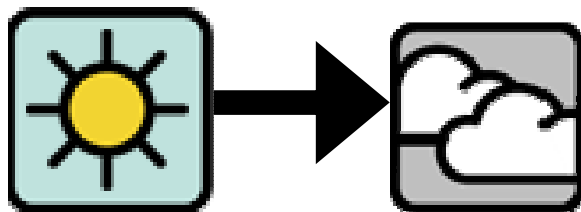


くもりのち薄日

概況
Petrobras新5カ年計画の投資に期待
高速鉄道(新幹線)プロジェクトに期待
省エネ、環境、発電ビジネスに期待
製鉄所向け 経営者の判断は前向き
後半の回復に期待

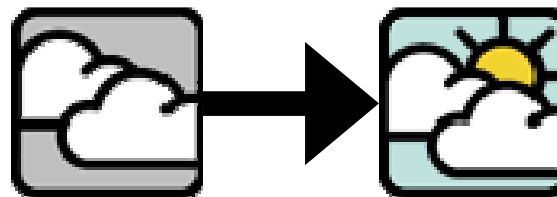
3.プラント(紙パルプ・石油化学・エタノール等)

2008年の回顧



晴れのち 曇り

2009年の展望



曇りのち 薄日

概況

紙パルプ業界

前半 好調

後半 金融危機の影響

世界的に紙パルプ需要落ち込み

石油化学業界 影響は小さいが

投資に慎重になっている

鉄鋼・非鉄業界

金融危機の影響 減産、計画見直し

エタノール業界

原油価格との差 縮まり需要減

概況

紙パルプ業界

金融危機 影響がいつまで?

石油化学業界

ペトロブラスの投資計画に期待

鉄鋼・非鉄業界

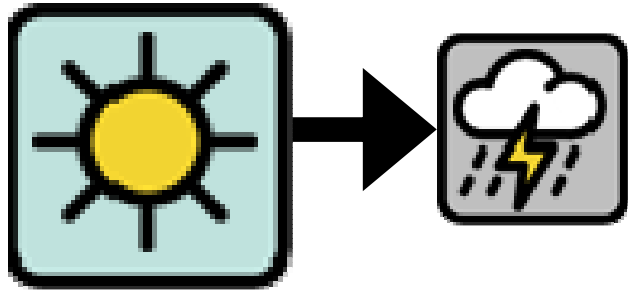
影響はいつまで?

エタノール業界

新規期待できず、メンテBizに期待

4. 建設機械

2008年の回顧



快晴 のち 雷雨

概況

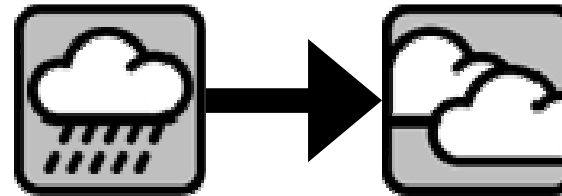
総需要台数 2008年 好調維持
2008年3Qをピークに下降傾向
前半はブラジル経済の好調 反映

生産台数推移 2008年

前半 好調維持

後半 欧米向け輸出は
ブラジル市場より早く下降、
下降幅も大きい

2009年の展望



雨 のち くもり

概況

総需要台数 2009年
前年比57%のレベルまで落ちる見込み

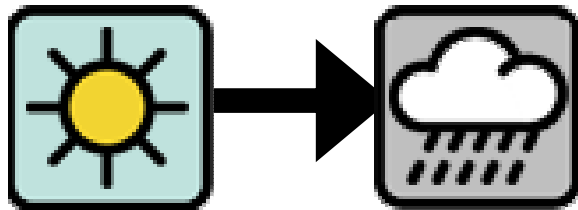
生産台数 2009年

前年比 53%のレベル

操業体制の見直し、人員の適正化

5.産業用圧縮機

2008年の回顧



晴れのち雨

概況

前半 総体的に好調維持
2008年年間売上は一昨年のレベル
10月以降の落ち込みが大きかった

新規投資減少している中での
サービス・パーツ販売、
設備改造案件は継続

2009年の展望



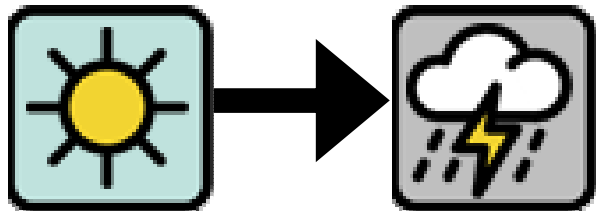
くもり

概況

ペトロプラス関連
計画の変更は聞こえてきていない
豚・鶏肉 関連
ロシア・中国向け再開 投資継続
牛肉 関連
牛の数少ない、安価な鳥にシフト
オレンジ 関連
生ジュース 先進国上昇 増設計画
乳業 関連
他業界ほど深刻な話は少ない模様

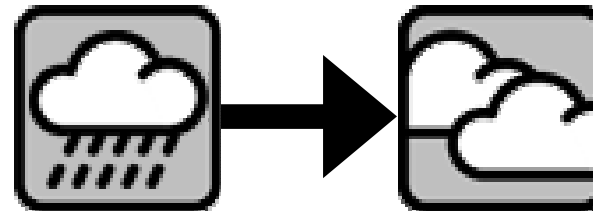
6. 鑄造機械

2008年の回顧



晴 のち 雷雨

2009年の展望



雨 のち くもり

概況

2008年9月まで
機械需要 50%~70%の伸び

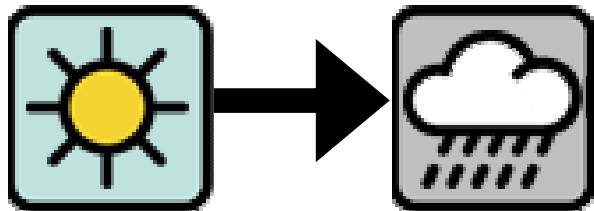
金融危機後
大幅減 10月~12月 前年同期比
80%以上の下落

概況

2009年
3月までは機械投資 静観の構え
市場の回復は
自動車産業、部品産業、
製鉄・鉄鋼、インフラ産業
の回復しだい
2009年全体 前年比▲40%予想

7.各種工具/精密機器(切削工具、耐磨工具、他)

2008年の回顧



晴 のち 雨

2009年の展望



くもり

概況

切削工具

10月まで好調な経済に支えられ
販売実績好調 利益も過去最高
11月以降

販売 ▲7%~▲10%のダウン
リアル安 輸入コストアップ

耐磨耗工具 好調 前年度並み
鉋山工具 前年比60%アップ
精密機械工具 10月まで良好

概況

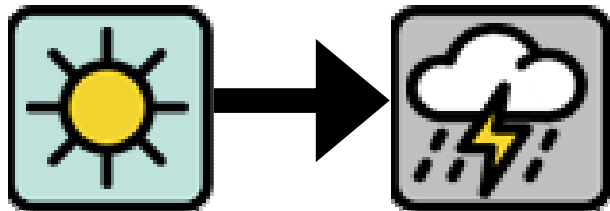
切削工具

現状は様子見の状態
計画 2007年ベース予想
販売 2008年並み目標

設備投資は据置き、経費節減
耐磨耗工具 鉄鋼業界の状況 期待薄
鉋山工具 鉋山の減産 需要は減る
精密機械工具 逆風が予想
リアル下落 輸入コスト大

8.軸受

2008年の回顧



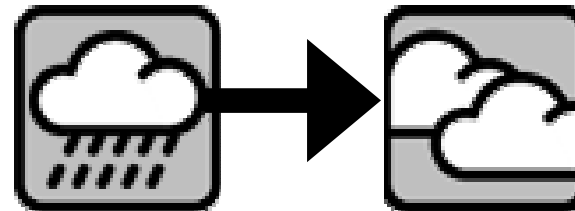
晴 のち 雷雨

概況

9月まで 軸受需要は強かった
10月の金融危機以降

軸受需要 大幅に縮小
需要先の自動車、2輪車、電機、家電
鉄鋼、鉱山、製紙パルプ、エタノール
ほとんどすべてが生産調整
軸受業界も一斉に生産調整

2009年の展望



雨 のち くもり

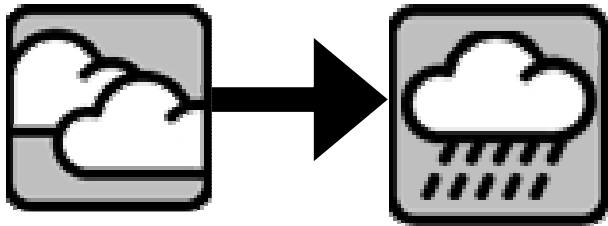
概況

2009年前半
需要先 製造業も改善の見通しない
1998年来の不況の年か

2009年後半
流通過程での過剰在庫の解消
生産の回復を期待
伯政府の景気回復策の効果に期待

9.潤滑油

2008年の回顧



くもりのち 雨

概況

2008年

好況の継続により好調に推移

11月以降

金融危機の影響 販売低下

1年間で見れば

金融危機はあったが、販売昨年並み

原料高の影響 減収

2009年の展望



雨

概況

金融危機の影響がどの程度か？

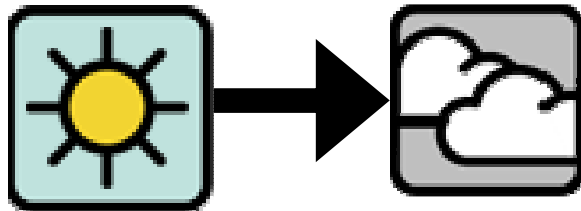
カーニバル後の3月まで様子見が続く

販売数量 前年 80%程度を予想

大幅減収になると予測

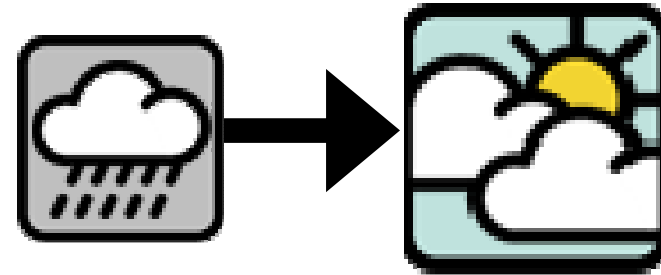
機械金属部会 全体

2008年の回顧



晴れのち 曇り

2009年の展望



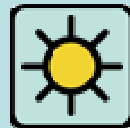
雨のち 薄日

概況

2008年9月の金融危機まで 全体として好調を継続
金融危機以降 自動車、2輪車、鉄鋼、家電 等の落ち込みの影響が甚大
インフラ分野 ペトロブラスの強気な投資計画もあり、少しは救い
2009年 ブラジルをはじめ、世界各国の金融政策に期待

期待(願望)を込めて

太陽



が顔を出してもらうことを期待